



ひ たい けん 火おこし体験



上限人数:40人 所要時間:最低40分 場所:博物館の車庫

火打石と火打金を使って火をおこす体験です。火打石を火打金で打って火花を発生させ、その火花が火口にうまく落ちて着火すれば、成功です！鎌倉時代ごろから、庶民の間に鉄の利用が普及したことで、この方法が広まりました。

【体験の流れ】

- ①火おこしの歴史解説《5分》
- ②職員によるやり方の説明を兼ねた実演《5分》
- ③4グループ(1グループ6~10人)に分かれ、1人2分ずつチャレンジ《30分》

あ じろ あ 網代編みのコースターを作ろう



上限人数:40人 所要時間:最低40分 場所:研修室

「網代」とは、木や竹、草などの植物を細く薄く加工し、編んだものの総称です。縄文時代から、敷物や籠など様々なものに活用されてきました。この体験では、クラフトバンドを代用して、10×10cmのコースターを作ります。

【体験の流れ】

- ①網代の歴史解説《10分》
- ②職員が行程ごとに説明しながら、コースターを作る《30分》

各体験用の「見学シート」があります。展示室の見学時に使うと、より深く学習できるので、ぜひ、HPからダウンロードして活用してください！

ちゅう せい い しょう ちゃく よう たい けん 中世衣装着用体験



中世(鎌倉・室町時代)の衣装を着る体験です。庶民の衣装から貴族の衣装まで様々な衣装をご用意しています。

【衣装一覧】

※赤字は着用に時間を要するため 代表者(1~2人)のみ

- *小袖
- *筒袖・括袴
- *壺装束
- *袷
- *五衣小袷
- *狩衣
- *直垂
- *水干

詳しい衣装一覧→



【体験の流れ】(代表者のみ)

- ①衣装の解説《5分》
- ②衣装の着付け《5~10分》

【体験の流れ】(複数人の場合)

少数グループ(3~5人)に分かれ、1グループごと着用。他のグループは草戸千軒展示室の見学《1グループ10分×グループ数》

(例)20人クラス《計40分》

→5人×4グループ(A~D)

	[A]	[B]	[C]	[D]
着用体験	草戸千軒 展示室見学	草戸千軒 展示室見学	草戸千軒 展示室見学	草戸千軒 展示室見学
草戸千軒 展示室見学	着用体験	草戸千軒 展示室見学	着用体験	着用体験



上限人数:要相談
所要時間:最低15分
場所:草戸千軒展示室